

第50回東京都下市町村総合体育大会

水泳競技 第二要項

1. エントリー状況

	女 子	男 子	合 計
参 加 者 数	1 8 9 名	2 5 0 名	4 3 9 名
個 人 種 目 数	2 9 8 種 目	4 0 9 種 目	7 0 7 種 目
リレー種目数	5 9 種 目	7 4 種 目	1 3 3 種 目

2. 大会プログラム

期 日 平成29年7月30日(日)
会 場 福生市営プール 50m8レーン
福生市北田園2-8-4
主 管 一般社団法人青梅市体育協会
青梅市水泳協会
後 援 東京都下水泳協会連合会

<タイムスケジュール>

競技役員受付 8:30 (受付場所体育館役員控室)
開場(選手入場) 8:30 (受付場所プール入口)
ウォーミングアップ 8:45~9:30
公式スタート練習 9:10~9:30 (1~4レーンを使って行う予定)
競技役員打合せ 9:00~ (体育館内競技役員控室にて開催)
開 会 式 9:40 (競技役員・選手はプールサイドに集合)
プログラム1番招集 9:40
競技開始 10:00
競技終了予定時間 16:00
閉 会 式 競技終了後、プールサイドで行います。競技役員・選手は集合して下さい。

3. 受付

- ①参加市町村の出欠確認を行いますので、必ず受付を済ませて下さい。
- ②リレー種目のオーダー提出及び変更、全ての種目の棄権等の届けを受付へ提出して下さい。
なお、リレー種目の提出期限につきましては、次のとおりとしますので、**時間厳守**をお願い致します。

・メドレーリレー 10:00

・フリーリレー 11:00

記載する氏名・年齢・生年月日等に不備や間違いがあった場合は失格となる場合があります

すからご注意ください。変更は一度のみとします。

- ③一切の撮影行為は届出許可制とします。カメラ・ビデオ撮影を希望する場合は、予め監督者会議にて配布した写真撮影許可申請書に必要事項を記入の上、当日受付にて撮影許可証をお受取り下さい。撮影許可証は1市につき2枚までとします。撮影時は撮影許可証を必ず携行して下さい。
- ④選手控室はプールサイドテントとなります。各市に割り当てられたスペースをご利用下さい。全ての荷物は各市のテント内に保管して下さい。また、貴重品については、自己管理の徹底をお願いします。紛失盗難等の事故につきまして、主催者は一切の責任を負いません。
- ⑤着替えはプール棟の更衣室を利用して下さい。

4. 競技方法

- ①本競技会は、2017年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則ならびに本競技会申し合わせ事項に基づいて実施いたします。
- ②競技は男女別・年齢区分別のタイムレース決勝とします。
- ③競技は長水路50m×8レーンで行います。
- ④リレーの第1泳者のタイムは公認記録とはせず、計時しません。

5. 招集

- ①招集はプールサイドで第1招集のみとします。必ず泳者本人が招集を必ず受けて下さい。招集を受けずに競技へ出場することは出来ません。
- ②リレー種目は、必ず出場する4名が揃って招集を受けて下さい。
- ③50m種目は15組前、100m・200m種目は10組前、リレー種目は8組前に招集を行います。
- ④プールサイドでの混雑緩和のため、プール入口にて入場規制を行うことがあります。
- ⑤プログラムの競技予定時間はあくまで予定です。競技進行に充分ご注意ください。

6. プールサイド入場の際の厳守事項

- ①選手及びチーム関係者を含む全てのプールサイド入場者は、プールサイド環境及びプールの水質保全のためプールサイド上は素足とします。但し、専用内履きを履くことは可能とします。必ず外履き入れを用意して下さい。プール入り口付近での外履き放置を禁止とします。専用内履きを含む足の裏側の洗浄徹底にご協力下さい。
- ②プールサイド内は飲食禁止とします。ただし、蓋付きのペットボトル飲料等は持ち込み可能とします。

7. 競技上の注意事項

- ①スタートについて
 - A 出発合図員の号令は、「take your mark(s)」とします。
 - B 自由形・平泳ぎ・バタフライ・個人メドレーのスタートは、スタート台上・台下・水中（プール壁）のいずれからでも可能とする。
 - C 審判長の長いホイッスルでスタート台上（台下）に上がった競技者は、スタート台前方に少なくとも一方の足の指を掛け、速やかにスタートの姿勢を取る。その際、両手の位

置に 関する制限はない。すべての競技者が静止したら出発合図員はスタートの号令を下す。

D スタート台（台下）からスタートする競技者が、審判長の長いホイッスルによりスタート台前方または前縁に出た時に、誤ってプールに落ちた競技者は水中からスタートするものとし、失格にはならない。但し、出発合図員の「take your mark(s)」の号令の後に落ちた場合はフォルススタートと見なされ失格となる。

E 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルによって水に入り、直ちにスタート用グリップを片手または両手で持ち両足を壁につける。

②ゴールタッチ

自動審判計時装置を使用しますので、ゴール時のソフトタッチは自動計時が作動しません。ゴール時にはタッチ板の有効面（黄色の部分）を強く押して下さい。

ソフトタッチ・ミスタッチにより自動計時が計測出来なかった場合は手動計時を採用とする。

③プールからの上がり方

a 退水は自レーンからの退水及び両サイドからの横退水を認めますが、移動の際、競技役員の指示に従って、タッチ板に触れないように注意して下さい。

ゴールしていないレーンを横切って移動すると失格になります。

b 競技の進行状況により、泳いだ組の最終泳者がゴールタッチ後、すぐに次の組がスタートすることがあります。その場合は、レーンロープに掴まったまま自分が泳いだレーンで待機し、次の組がスタートしてから退水して下さい。競技役員の指示があった場合は、その指示に従って下さい。

④バタフライの泳法について

バタフライのキックは、平泳ぎのキックでもよく、又ドルフィンキックを併用することもできる。

8. 水着について

①水着の形状

a 男子はへそを超えず、膝までとする。

b 女子は肩から膝までとする。但し、首・肩を覆うことはできない。

②水着の素材は布帛製とする。ラバー・パネルを貼ったものは不可。

③水着・身体へのテーピングは禁止する。

④重ね着は禁止する。着用できる水着は一枚のみとする。（女子のインナーは可）

⑤上記に該当する水着の場合F I N Aマークなしでも良い。

9. 表彰

①各種目3位までの入賞者に表彰状とメダルが授与されます。各市代表者が表彰所で受け取って下さい。また、リレーは各選手毎に授与されます。

②競技終了時間が近づくと混み合いますので、早めに受け取って下さい。

10. 抗議

①競技中に発生した事柄に関する抗議は、発生後30分以内にそのチームの監督または主将が、文書で審判長に提出して下さい。

②競技開始前に判明した事柄については、その競技の出発合図の前に審判長に申し出て下さい。

1 1. 健康管理

- ①参加選手の健康管理は本人の責任とし、各自で充分留意して下さい。
- ②監督者は所属選手について、次のことを確認して下さい。
 - a 医師の健康診断又は自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - b 競技会当日1ヶ月前から、週1回以上の水泳練習を行っていること。
- ③会場における事故などについては全て参加者において互いに協力の上処置して下さい。
- ④必ずスポーツ傷害保険に加入して下さい。
- ⑤体調が悪いときは勇気を持って棄権しましょう。絶対に無理をしないようにして下さい。
- ⑥熱中症防止の為、十分な水分補給を心掛けましょう。

1 2. その他

- ①プールでは必ずスイミングキャップを着用して下さい。
- ②プールサイドが滑りやすくなっておりますので、ご注意ください。
- ③ウォーミングアップ時、指定のレーン以外は飛び込み禁止です。
- ④1レーンのみ飛び込み練習にて15m地点で途中退水しても良いがその位置以外は不可です。
その他のレーンでの途中退水は不可とします。
- ⑤ロッカーは使用できません。
- ⑥プールサイド以外で、水着のままでの移動は禁止します。必ずTシャツ・ジャージ等を着用して下さい。
- ⑦ゴミは各自でお持ち帰り下さい。
但し都下水連で一括購入したお弁当の空き箱は、午後2時30分までに弁当受取場所の所定置き場に入れて下さい。時間外以降は各自でお持ち帰り下さい。
- ⑧リザルト速報の掲示とメダル授与は本部席にて行います。ランキングは後日監督者へ郵送します。
- ⑨駐車場の開門は8:30ですが、駐車可能台数に限りがあります。また、当日は剣道競技が併せて開催されるため、会場全体が混雑して駐車出来ない可能性もあります。努めて公共交通機関の利用をご協力お願い致します。
- ⑩バス等大型車両の駐車も不可能です。送迎で貸切バスを利用する場合は、会場直近での乗降は避けて下さい。また、競技中の車両待機については、他の迷惑とならないよう、バス会社と事前の打ち合わせをお願い致します。

1 3. 競技場内案内

別紙案内をご参照下さい。

1 4. 別紙配布物

棄権用紙・写真撮影許可証・リレーオーダー変更用紙

1 5. 個人情報の取り扱いについて

当主管団体では、円滑な事務作業を推進するために、エントリーの際に団体情報ならびに個人情報を提出いただいております。団体情報・個人情報はプログラムやランキング作成など競技会運営のみに使用します。提出いただいた情報は、適切且つ厳重に保管し、紛失・漏洩がないよう務めます。不要となった団体情報及び個人情報等は責任をもって破棄いたします。